

大会実行委員会

【全般】

- 1 平成 24 年度（2012-2013） U-12 ミニラグビー競技規則に基づいて行います。
- 2 「IRB ラグビー憲章」、「2008 ラグビー普及宣言」、「競技規則・はじめに」に記載されている内容を尊重し、安全で楽しくプレーできるように協力をお願いします。
- 3 各チームはレフリーを準備してください。レフリー割は実行委員会にて決定します。
- 4 該当ゲームのタッチジャッジを準備してください。タッチジャッジはセットプレー開始時のオフサイドラインを示すようにして下さい。

【ルール詳細確認】

		高学年	中学年	低学年
オンテスト	スクラム	投入側が獲得する ノンコンテスト	投入は行わない 攻撃側フッカーがボールを後方に押出す	投入は行わない 攻撃がボールを後方に押出す
	ラインアウト	取り合い	攻撃側がボールを取る	ラインアウトは行わない (防御側は 3m 下がる)
△セーフの解消	スクラム	スクラムから出たボールがハーフバックの手に触れた時	スクラムから出たボールをハーフバックがパスした時（手を離れた時）	ハーフバックのパスを、バックスプレーヤーがキャッチした時（手に触れた時）
	ラインアウト	パス・キック・タックルされたボールに、ハーフバックが触れた時（※）	ハーフバックがパスした時（手を離れた時）	フィールドオブプレーヤーの手に触れた時
タックル		ボールを地面に置き、いずれかの方向にボールを明確に蹴り進めること。手の中のボールをチョンと蹴ることではない（レフリーはプレーヤーに注意して、再スタートとする）。		
レフリーについて		反則をおかさないように早めのプリベントコールによって、ゲーム管理をうまくコントロールして下さい。		
ラック、モール等密集の整理		レフリーにおいて、ラック・モールが成立した場合大きなコールで示す。また密集(ラック・モール)横、前のプレーヤーに戻るよう指導する。		
選手の入替		必ずレフリーに申し入れ、レフリーの許可を得てからフィールドに入ること		

※ 高学年のラインアウトの解消条件はこの他にも競技規則に 3 つ示されています。これらもルールの適用範囲とします。